

テーマ：記録する

ねらい

①大切なことを書き留めることができる。

様々な場面でメモしたり、記録することが必要です。
好きな時に「書いて」と言えるようにしましょう。例1：生徒はVOCAを使用して、ワークシートや投票用紙、
その他の紙に記入する回答を選択します。

使用するVOCA：アイトークウィズレベル



支援者は絵記号（写真・シンボル）をVOCAに貼り付け、それに合うメッセージを録音します。
確実な方法：支援者は2つの回答を録音します。



生徒はVOCAを使用して回答を選択します。

例2：生徒は物語を聞きながら、VOCAを使用して仲間に話を書き留めたり、読み飛ばすように指示します。

使用するVOCA：アイトークウィズレベル



支援者はVOCAに、「書く」か「読み飛ばす」を録音し、絵記号（写真・シンボル）を貼り付けます。



生徒はVOCAを使用して、仲間に話を書き留めるか、読み飛ばすかを指示します。

例3：生徒は本の内容を選んで整理し、VOCAを使用して話します。

使用するVOCA：アイトークウィズレベル / トーキングブリックス



支援者は、「書く」か「読み飛ばす」を録音し、絵記号をVOCAに貼り付けます。
支援者はVOCAに本の内容を録音し、対応する写真や絵記号を貼り付けます。



生徒はVOCAに「書く」、「読み飛ばす」を録音します。
生徒は録音したVOCAで、それぞれの話を聞き、凝視、接触、指差しなどで、仲間に「次は何ですか？」と聞きます。

例4：生徒は本の写真や絵の特徴から内容を読み取ります。

使用するVOCA：スーパートーカー



支援者は、本の内容を
描写した絵や絵記号を
貼り付けます。
選択肢：複数のVOCAに
各内容を録音します。



生徒は写真や絵を順序に
並べて内容を読み取ります。
生徒は絵や絵記号でポスター
を作り、本の内容を伝えます。
選択肢1：生徒はVOCA
を使用してそれぞれの内容
を指示し、仲間は各写真の
下に書き込みます。
選択肢2：生徒は、凝視、
指差し、接触、言葉などで
本の内容を選びます。

ポイント



▸気づきや大事なことを記録することで、忘れることを防ぎ、
理解や学びが深まります。